

情報セキュリティの mindset 変革を図るための  
意識レベル診断サービス  
『**標的型攻撃メール訓練付き**  
情報セキュリティ意識レベル診断(MSIS/T)』  
～1月22日より提供開始～

株式会社スクウェイブ(所在地:東京都港区、代表取締役:黒須豊)は、1月22日より下記サービスの提供を開始します。

標的型攻撃メール訓練付き情報セキュリティ意識レベル診断

(MSIS/T – Mind Set for Information Security with Targeted Mail Attack Training)

<http://www.k2wave.com/counseling/msis.html>

なぜ多くの企業で ISMS を整備・運用しているにもかかわらず、「情報漏えい」が起きるのでしょうか？

多くの組織で ISMS 等の整備・運用が進められていますが、情報セキュリティ事故は発生しています。その理由は、知識はあっても現実の行動において、**人の意識レベルにばらつき**があり、全員が厳格な運営を行っている組織は稀だからです。

当社オリジナルの「SCSA フレームワーク」(上記 URL 参照)は、社員 1 人 1 人の本音部分の意識レベルを診断すると同時に企業内の意識レベルを可視化し、対策を打つべき対象と対策の指針を提供します。その上で、**標的型攻撃メール訓練を意識レベルの低い人を中心に**実施します。

■ サービスの特徴と導入のメリット

・お客様の状況に即した調査票を作成します。

→社員が実感を持って回答することに繋がり、他人事や一般論としての回答ではなく、貴社個別の課題について結果を得ることができます。

・社員の意識レベルに働きかけるために、敢えて本人ではなく、第三者の行動に対する同意度を測ります。

→建前ではなく、本音を精度高く定量化し、ISMS を整備・運用しているだけでは防止できない意識レベルの課題領域を可視化します。

・訓練がより必要な人を対象とした「標的型攻撃メールの訓練」を実施します。

→社員全体に無駄な工数を掛けることなく、効率的な訓練を実施できるため、結果的にコストも抑えることが可能です。

■ 本件に関するお問い合わせ先

株式会社スクウェイブ 社長室 広報担当 E-mail: [reception@k2wave.com](mailto:reception@k2wave.com)

※本プレスリリース記載の情報は発表日現在の情報です。予告なしに変更されることがありますので、あらかじめご了承ください。

以上